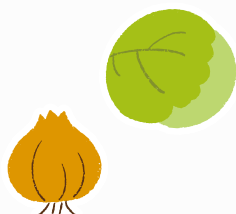


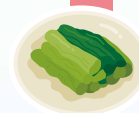
野菜の収穫

特別養護老人ホームの中庭で、昨年十月に大根とじゃがいもを植えました。途中で間引きをしたり、肥料をあげたり丹精込めて育て、立派な実がなり今年収穫する事が出来ました。収穫した野菜は、厨房に持っていき調理してもらい美味しくいただきました。



高菜揉み・ツワ剥き

二月下旬、只今旬の高菜・ツワの下ごしらえ作業に取り組みました。高菜の塩揉み作業では、椅子より立ち上がり力強く塩揉みする姿がありました。いつもの体の痛みもどこへやら？「高菜は今が旬だからね」と会話も弾み集中されていきました。ツワ剥き作業ではビニール手袋を着用したのですが、いつの間にか外れ、素手で作業する方もいらっしやいました。作業後、真っ黒な両手を眺め「これがツワ剥きだからね」と満足気にニッコリ！皆様お疲れさまでした。





毎年楽しみにされている豊玉姫神社の初詣に今年も無事行く事が出来ました。
 コロナ禍のため、本坪錫や手水舎がなく、いつもと違う風景にご利用者の皆様が戸惑う様子がありました。
 皆様、しっかりと手を合わせ、健康祈願をしていましたよ。



※本坪錫…拝殿前に吊り下げた鈴の事



一月八日、ケアハウスでは新年会を行いました。早々に目隠しをして福笑いに挑戦。指名された方は手探りで上下を確認して、情報源は仲間のご利用者たちです。「もう少し上」ちごがな、そこは外」となんとか顔になってきたようです。周りの皆様は真剣に掛け声をかけながら年の初めの方がみなぎっておりました。出来上がった顔を見て大笑いし、盛り上がったお正月遊びでした。
 ゲームの後は、音野舎自慢の御節料理に目張り、ちらし寿司にはたくさんさんのイクラが飾られてとても豪華な品々でした。
 今年も呼び込んだ福と美味しいもので、素晴らしい一年になりますように祈ります。



音野舎の敷地にはたくさんの種類の植物があります。ことさら春は見頃の季節となり、事業所ごとの園内散歩にも力が入ります。桜だけでも、川津桜の開花に続き、ひょうたん桜・ギョイコウ桜、そして吉野桜とご利用者や職員は目の保養と心地よい春の風に満足出来て、お天気と時間さえ見つかるとお花見が出来ます。
 コロナ禍の中、桜の下でお弁当を広げる事は出来ませんでした。来年はぜひお近くの方も『オジャッタモンセ』



節分行事

二月三日は節分という事で各事業所

豆まきを行いました



看護小規模多機能ホームでは数日前からご利用者の皆様と一緒にお面作りや、落花生の代わりに新聞紙で豆作りを行いました。当日の朝は体操時から入念に体を動かし、準備運動を行いました。そして、今年も大きくて元気な鬼が二人現れ、ご利用者の皆様も楽しそうに笑いながら一生懸命鬼に豆を投げて楽しませていました。ご利用者からは「面白かった」と言う言葉も聞かれました。最後は鬼と一緒に写真を撮り、今年一年の無病息災を祈りました。



ケアハウスでは、「福は内、鬼は外」とマスクをしたまま感染対策を行い、豆まきを楽しみました。
 皆様、鬼を目掛け強く当てる方や落花生を拾うのに必死になつている方などいらっしゃいました。
 また、鬼に扮した職員に当て足りず、段ボールの鬼を目掛け投げたりと、豆まきを楽しんでおられました。

春探し

暖かい日が続く、春の訪れを感じられる様になりました。
 看護小規模多機能ホームでは、レクリエーション活動として晴れた暖かい日に春探しを行い、施設長のご自宅のお庭へお邪魔させて頂きました。ミモザ

やジンチョウゲ、モクレンや椿など、さまざまな種類の花やつわなどを見て楽しまれ、春の匂いや風を感じる事ができ職員やご利用者からも笑顔が見られました。



雑飾り作り

毎年二月中旬から三月中旬に知覧商店街におけるひ

な祭りが催されます。今年も『母ちゃんネットワーク』様よりお声を掛けて頂き、デイサービスセンターではひな人形とお飾りを作製して頂きました。得手不得手があり、眉間にしわを寄せながらの方もいらっしゃいましたが、なんとか出来上がると皆様満面の笑みで、「ハイ！ポーズ！」

作品は鹿児島銀行に飾られ、子供たちの作品と一緒に楽しそうに並んでいました。ご披露出来る事は嬉しいもので感謝しております。



お楽しみ会

三月三十一日看護小規模多機能ホームでは、お楽しみ会を行い一年間の行事やその月の出来事を一つ一つ振り返り思い出を語り合いました。ご利用者からは「あくそうだったね」とおっしゃる方もいれば、深く覚えていません！」と言われる方もおり終始笑いが絶えませんでした。

その後、なぞなぞを行いご利用者も職員も一生懸命考えていました。正解された方には景品のプレゼントもあり、大変盛り上がりました。最後は職員が手作りしたアルバムを一人一人に手渡し、皆様思い出にアルバムに目を通して頂きました。中には嬉しくて涙を流される方もおり、とても和やかでほっこりした時間を過ごす事ができました。



ドライブ

デイサービス

四月上旬、例年より天気の良い日が続きましたが、この日は晴天に恵まれ花見に行くことが出来ました。車から降りると「わく綺麗だね」と皆様桜の木を見上げながら微笑んでおられました。風に舞う桜の花びらがとても風情があり感動されたようです。

また平和公園に噴水が作られており、試運転中に出くわし水が出ている所を見学、写真撮影し喜んでおられました。

帰ってくるると「天気も良くて、噴水も見ることができとてもよかったです」と話されていました。欲を言えば、通りの店で「ソフトクリームを食べたかった」と笑いながら話されていました。



ケアハウス

令和四年度最初の行事は、颯娃町の大野岳に行ってきました。お二人が体調不良で参加出来ませんでした。七台の車に分乗して緑鮮やかなお茶畑を見ながら、行った先は眼下に池田湖、向こうに薩摩富士、指宿の知林ヶ島も綺麗に見えて、屋久島や硫黄島さえ見えてきそうな景観です。持ち寄ったから芋やお菓子で一息つくと、アグリランド・グリーンファームまで足を伸ばし、途中風に舞って落ちてくる桜吹雪の中を車は進みます。売店ではそれぞれがお菓子などを購入して、短い時間ながらいい思い出が出来ました。

今年にはコロナ渦でも出来る楽しみを多めに増やして行きたいです。それには、皆様元気でいて下さい。



新型コロナウイルス

感染対策研修

新型コロナウイルス

新型コロナウイルス感染症増加を受け、特別養護老人ホームでは、衛生管理者を講師に再度新型コロナウイルスについて現状や対策及びPPE（个人防护服）の使用方法について研修会を実施しました。講話を通じて改めて新型コロナウイルスの怖さ、施設にて感染者が発症したときの大変さや感染予防、PPEの重要性についても職員一人一人が理解することができました。感染予防を徹底し、新型コロナウイルス蔓延防止に努めていきます。



ケアハウス・デイサービスの食事



朝食(ケアハウス)

- ・ご飯
- ・白菜の味噌汁
- ・ブロッコリーの卵とじ
- ・漬物

※特別養護老人ホームとケアハウスでは日曜日の朝食は厨房で手作りしたパンを提供しています。



夕食(ケアハウス)

- ・ご飯
- ・ほうとう
- ・マグロの刺身
- ・ひじきサラダ
- ・春雨の酢の物
- ・ワインゼリー



昼食(デイサービス)

- ・三色おはぎ
- ・なめこ汁
- ・魚の七味焼き
- ・柳川もどき
- ・梅酒ゼリー



げたんは

15時のお茶の時間では厨房で作った手作りお菓子を提供しています。

ご利用者からのひとこと



いつも美味しく頂いております。いつもありがとうございます。



ご飯の柔らかさも丁度良く、おかずの味付けも良いので食が進みます。



好き嫌いはありますが、どれも美味しく残さず頂いています。



うんまかうんまか!!
いつも全部食べているよ。
いつもありがとうございます。



味付けも丁度よくて、いつも美味しくいただいています。



- ・ご飯
- ・南瓜のスープ
- ・豚肉のごま風味焼き
- ・白菜の卵とじ
- ・ワインゼリー



職員による検食

安全で美味しい食事を提供する為に、毎食代わる代わる職員が検食を行い、味付け・硬さや彩りなどチェックしています。また、ご利用者の方と接する職員が、食事の食べ方や嚥下状態に応じて栄養士やケアマネージャーに相談し、安心安全に食事が摂れる様に皆で協力しながら提供させて頂いております。



..... 音野舎での食事について

音野舎ではご利用者に合わせた食事の提供を行っており、その種類や形状について紹介します。また、全事業所同じ献立ですが今回はケアハウスやデイサービスでの朝食・昼食・夕食について紹介していきます。

まず初めに食事形態について、特別養護老人ホームで提供された『ひな祭りの昼食』を例に紹介します。



～食事形態の種類～



- 機能低下
- ・常食 … 普通の食事
 - ・刻み食 … 常食を一口大にカットしたもの
 - ・カッター食 … 粒が残るくらいにフードプロセッサーでカットしたもの
 - ・ソフト食 … フードプロセッサーにて滑らかにし舌で潰せるくらいの硬さにし固めたもの
 - ・ミキサー食 … フードプロセッサーで粒が無くなるくらいにしたもの
- ※ご利用者の嚥下機能に合わせてとろみをつけています。

常食



拡大写真

カッター食



ソフト食



ミキサー食



新事務長に就任いたしました

～よろしくお願い致します～



この度四月一日より古藤前事務長の後任として、新事務長に就任致しました鶴園と申します。事務長という法人の核となるべく重要な職責を頂きましたが、これまでは福祉の現場のみで知識や経験はまだまだ不足しています。皆様からの更なるご指導とご協力を頂きながら職責を全うしていきたいと思えます。何卒どうぞよろしくお願い致します。

自己紹介を致します。生まれも育ちもここ知覧で、小・中・高、そして鹿児島市の短大を卒業後は花の東京でサラリーマンを目指していましたが親の強い勧めに抗えず地元の特別養護老人ホームの介護職として就職。そこから現在に至るまで老人福祉施設との付き合いとなりました。趣味はあれこれとかじりましたが、元来の飽き性で自慢できるものは何一つありませんが唯一続いたのが認知症サポーター養成講座の寸劇でした。セリフ覚えは記憶力低下で本番中も度忘れする事は多々ありましたが、アドリブで何とかごまかしお客様から笑いをとれたのは本当に楽しい思い出でした。

今年はいよいよ還暦です。気持ちだけは若いですが、身体は歳相応に老け込んでまいりました。

健康に留意しながら、古藤前事務長、施設長及び事務の皆さん、各事業所の皆さんから色々とお聞きまわりますので、どうぞよろしくお願致します。

シルバー川柳



- 「いらっしゃい」 孫を迎えて 去る諭吉
- 次の世も 一緒と言え 妻はNO
- 苦虫を 永年噛んで 歯が抜けた
- 眼鏡かけ 眼鏡はどこだと 妻に聞き
- 歳をとり 美人薄命 ウソと知る
- 忘れえぬ 人はいるけど 名を忘れ
- あちこちの 骨が鳴る鳴る 古希古希と
- その昔 惚れた顔か？と 目をこすり
- 無病では 話題に困る 老人会
- 驚いた(惚)ホれると(惚)ホけるは同じ文字
- 高齢者 運がなければ なれないよ
- 物忘れ するから今まで 生きられた
- 遠い耳 聞き上手だと 褒められる

編集後記

コロナ対策をしながら、各事業所、季節の行事を楽しんでおります。5月・6月には、母の日・父の日がありますね。父母への感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思っております。

新年度を迎え、職員一同、心新たに、ご利用者の満足できるサービスを提供出来るよう努めてまいります。

発行

社会福祉法人 滴々会
高齢者総合福祉施設 音野舎(のんのしゃ)
〒897-0302
鹿児島県南九州市知覧町郡2072番地2
TEL 0993(58)7171 FAX 0993(83)4771
URL <http://www.nonnosya.com/>
E-mail info@nonnosya.com